



昔の遊びと読み聞かせ（松原分校）

松原分校では、毎月、生徒が地域のボランティアの方から昔の遊びと読み聞かせをしてもらっています。今年度最初の学習では、はじめに日本民話「おんちよろちよろ」のおもしろさを味わいました。次に、色紙で力士の作り方を教わり上手に作りました。さっそくルールを確認し、紙箱を土俵にしたとんとん相撲のリーグ戦をしました。はっけよい、残った残った、がんばれえ、いえーい！、あーあとたいへんな盛り上がりを見せました。生徒は何度も挑戦して、笑顔でおもしろいねと満足した様子でした。



ひまわりの種の贈呈式（本山小学校）

人権の花運動は、ひまわりを育てることを通じて、命の大切さに気づき、優しさや思いやりの心を育むことを目的としています。そのひまわりの種の贈呈式が本山小学校で行われ、宇部人権擁護委員協議会から3年生児童の代表にひまわりの種の他にプラカード、まもるくんとあゆみちゃんのぬいぐるみが贈呈されました。人権という言葉は児童にとって聞き慣れない言葉でしたが、協議会長さんと校長先生から分かりやすく教わりました。子どもたちは、これからみんなで協力して大切に育てていきたいと話していました。



ようこそ楽しいふれあい厚陽小中学校へ集会（厚陽小中学校）

厚陽小中学校では、学校の特色を生かし中学生を含めた縦割り班で小学1年生をむかえる会が開催されました。中学3年生が1年生の手を引いて入場してから、名刺交換やインタビューをしました。ジェスチャーゲームでは、小学2年生から中学3年生までが、もちつきやゴリラ、ヒーローなどをまねて大いに盛り上がりました。在校生は膝を折って視線を合わせたり分かりやすい言葉で話したりして、1年生が安心して楽しく活動できるように工夫していました。児童生徒全員が心をつにし、ほのぼのとした温かい会になりました。

